

ビジネス事務科訓練用パーソナルコンピューターシステム購入仕様書

- ※ 本仕様書案を参照するに当たり、要件定義書をも併せて参照願います。
なお、この仕様書においても、説明を尽くすため、あえて要件定義書と重複記載をいとわないこととします。

I 共通事項

1 件名

兵庫県立障害者高等技術専門学院ビジネス事務科訓練用パーソナルコンピューターシステム一式（以下「システム」という。）

2 調達の目的

ビジネス事務科の障害者職業訓練の目標を効果的に達成するための教育訓練環境を整備する上で、同科の訓練において、LAN でシステム化されたコンピュータ及び周辺機器並びにソフトウェアを購入し、これらのハードウェア及びソフトウェアと一体的に情報通信ネットワークなどの情報手段を適切かつ実践的、主体的に活用できる訓練活動を担う訓練用コンピュータシステムを構築する。

3 調達構成要素としての機器類（注）の品目（詳細は以下「4 仕様」に示す。）及び数量

（注） 「機器類」とは、ハードウェア（UPS のバッテリーを含む。）、ソフトウェア（プレインストールのほか必要に応じて再インストールを含む。）及びこれらの設置・配備に要する作業をいう（以下同様。）。

品 目	数量	品 目	数量
クライアントパソコン(デスクトップ)	11 式	Windows10	11 式
外付け DVD ドライブ	2 式	MS Office ソフト	11 式
NAS	1 式	弥生会計	11 式
A3 カラーインクジェットプリンタ	1 式	弥生給与	11 式
A4 モノクロレーザープリンタ	1 式	授業支援（環境復元）ソフト	1 式
デュアルモニター（教師用）	1 式	イメージ作成・復元ソフト	11 式
デュアルモニター（生徒用）	10 式	Web カメラ	1 式
プロジェクター	1 式	ペンタブレット	1 式
スクリーン	1 式	LAN ケーブル交換等設置工事	1 式
無線 LAN アクセスポイント	1 式	構築費用等	1 式

4 仕様

- 「II 細目仕様書」のとおり。
- 本書に示す性能及び機能は、主要事項のみを示したものであり、本書に明記されていない事項でシステムの構成上備えるべき性能及び機能（以下「補完性能等」という。）は、当然にシステムに含まれるものとし、補完性能等を要する場合には、発注者にこれを書面（様式任意）にて明示し、発注者の了解を得ること。
- 上記(2)の補完性能等が認められる場合には、入札に先立ち、発注者は直ちに入札参加者にその内容を通知するものとする。

5 納期

令和4年3月14日（月）（令和3年度兵庫県立障害者高等技術専門学院修了式（令和4年3月11日（金））の翌開庁日）から令和4年3月25日（金）までの間

6 納入場所

要件定義書中「3 システム配置箇所」において示すとおり、次の場所とする。

〒651-2134 兵庫県神戸市西区曙町 1070

兵庫県立障害者高等技術専門学院 ビジネス事務科実習室

7 必要事項

(1) ハードウェア及びソフトウェア

ア ハードウェア及びソフトウェアについては、上記「4 仕様」にて指定する仕様を満たしていること。

イ すべての導入機器は、メーカー製の新品(BTO可)とし、中古機器や組立PC等は不可。

ウ すべてのPCは、企業向け、官公庁向け又は学校向け機種であること。コンシューマー向け機種(家庭向けの機種)は対象外とする。また、最新の現行モデルであること。

(2) 作業工程の明示その他工程関連事項

ア 設置作業内容及び工程表(日時、所要時間及び作業人員)を書面にて明らかにするとともに、兵庫県立障害者高等技術専門学院担当職員(以下「担当職員」という。)と十分に打合せを行うことで、設置作業が円滑に進められるようにすること。

イ 新たにパソコンその他の機器を設置するに当たり、従来から設置されているパソコンその他の機器は、担当職員の指示により学院内の特定場所へ運搬すること。

ウ 納品に当たり、受注者の在庫管理の都合上、概ね1箇月以内の範囲で、納入予定機器を設置に先立ち、事前に学院内に搬入することは可能であるが、この期間内は未だ正式な納入ではないことから、契約上の危険負担は債務者である受注者が負うものとし、必要に応じて、受注者の判断でこの納入予定機器を対象とする動産保険に加入すること。

なお、この措置においても、当然に契約所定の納期内に契約の履行を完了すること。

エ 梱包を解き、パソコン等の梱包材(段ボール、発泡スチロール等)は、受注者の負担にて引取処分を行うこと。

オ 取付部品等は施工前に該当製品現物を設置現場にて提示し、取付位置を含め、担当職員の承諾を得ること。

カ 仕様(上記「4 仕様」に示す内容の外、発注者側からの指示内容を含む。)に基づく契約内容の履行が行われていることを証明する上で、必要に応じて作業工程毎の写真を明確に撮影し、この履行完了後に提出すること。

(3) 設置場所

学院内「ビジネス事務科実習室」とし、詳細図面は別途「ビジネス事務科訓練用パーソナルコンピューターシステム購入要件定義書」中各別図にて明示する。

(4) 既存サーバ(情報サービス科実習室に設置)との連携

受注者は、情報サービス科に設置されているサーバが利用できるように設定の変更又は調整を行うこととする(※1)。その際、受注者は、不明な点があればサーバ設置業者(※2)に確認すること。

(※1) サーバの設定変更又は調整により、このサーバを利用する当学院内の他の訓練用パーソナルコンピューターシステム(オンライン訓練用パーソナルコンピューターシステムを含む。)に万が一障害が発生した場合には、責任をもって受注者負担にて当該障害を回復すること。

(※2) 受注者に対しては契約後に通知する。

なお、サーバの種類は、以下のとおりである。

ア ドメインコントローラ・ファイルサーバ
NEC Express 5800/T110i(4C/E3-1220v6)
Windows Server Device CAL 2012 ライセンス
ArcServe UDP

イ ウィルスマネジメント・コンテンツフィルタサーバー
NEC Express 5800/T110i(4C/E3-1220v6)
ArcServe UDP

- (5) 通信回線（現契約）の利用
オフィス eo 光ネット回線（サービス品目：1G-動的）
共用サーバプラン（メール：40GB Web：120GB データベース：5GB）
- (6) サーバー関連ライセンス契約（現契約）の利用
- ① フィルタリングソフト（対象：全科クライアント PC Licence rank < 70 users）
InterSafe WebFilter（InterSafe plus）（Chieru 製）
 - ② ウィルスワクチンソフト（対象：全科クライアント PC Licence 数=62users）
TRSL Virus buster Cooperate edition education pack plus Acd 版（Trendmicro 製）

8 職員教育及び利用マニュアルの提供

(1) 職員教育

上記 1 に掲げるシステムを具体的に運用する、ビジネス事務科担当指導員が実地に職業訓練としてシステムを利用できるように必要な教育を実施すること。

特に環境復元等の必須ソフト及び追加ソフトの機能説明のため、発注者所属職員の要望に応じて 2 時間 / 1 日程度としつつ、必要に応じて 2 日間の現地トレーニングを行うこと。

(2) 利用マニュアル

利用マニュアルについては、次に掲げる内容を示すこと。

ア 設定書

- (ア) 機器情報（内訳書）
- (イ) ハードウェア故障時の連絡先
- (ロ) 設定情報
- (ハ) ネットワーク情報
- (ニ) インストール情報
- (ホ) ライセンス情報
- (ヘ) ネットワーク一覧表（IP アドレス等）

イ トラブル時の作業手順書

トラブル時に担当指導員が復旧作業を行えるよう作業手順書を作成すること。

- (ア) ファイルサーバーの利用方法
- (イ) バックアップからのイメージ復元方法

ウ 保証手順

受注者独自の措置でなく、メーカー保証であっても迅速な対応ができるよう所要の手順を明らかにすること。

9 連絡又は協議方式

発注者及び受注者相互間で意思疎通に誤りのないようにするため、特段緊急を要する場合を除き、書面によること（使用言語は、日本語に限る。）。

なお、本書に記載する、この「書面」とは任意又は一定書式の文書形式によるものとし、紙出力形態のみならず、電子メール形態又はこれに添付されるワード形式若しくはエクセル形式又は PDF 形式によるものを含む。

10 契約不適合責任

竣工検査（納品検査）完了後 1 年以内に、正当な理由なく本仕様書で要求した水準に達していないことが判明した場合には、無償で本仕様書が要求する水準に達するよう改善を行うこと。

- 11 従来利用機器（既設機器）の処分
従来利用機器（既設機器）の売却等処分は発注者にて実施する。
- 12 保証内容
「Ⅲ 保証」に記載するとおり。
- 13 入札金額
- (1) 本仕様書に基づく調達に要する一切の経費を含めた価額を入札金額（消費税及び地方消費税を除く。）とする。
- (2) (1)の入札金額は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか否かに関わらず、契約希望金額の110分の100に相当する金額とする。
これは、落札決定に当たり、入札金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札価格とするためである。
- (3) 上記(1)の「一切の経費」は次のアからウまでに掲げる経費から構成されるものとする。
- ア 機器類（上記3(注)参照。ただし、設置及び配備に関する作業を除く。）の価額
- (イ) 設置及び配備に関する作業費については、次のイに掲げる経費として本件アとは別に計上する。
- (ロ) 後述の「Ⅲ 保証」を行うために必要となる経費。
これは、具体的にはメーカー保証価額であるが、機器の売買価格を構成するものとして、機器価額に含めること。
- イ 機器類の設置及び配備に関する作業費（工事費及びシステム構築費用、マスタ作成費用、サーバーとの調整費用を含む。）
- ウ 諸経費
- (イ) 契約費用（履行保証保険料）、印紙税及び郵送料
- (ロ) 入札物品の監督及び検査を受けるために要する費用
- (ハ) 入札物品の納入に伴う包装、梱包及び輸送に要する費用
- (ニ) 入札物品に係る関税及びその他輸入課徴金の経費
- (4) 入札に際して設定する予定価格には、上記(3)の経費がすべて含まれる。
- 14 入札方式
- (1) 入札公告に際して発注者が提示する入札説明書で示す物品を納入できると発注者が判断した入札者であって、財務規則（昭和39年兵庫県規則第31号）第85条の規定に基づいて発注者が作成する予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。発注者の算定する上記13(4)の予定価格以下で最も低い入札価格を提示した業者を落札者とする。
- (2) 入札者は、開札に際し、上記13の基準に従い、次に掲げる項目を個別に明示した経費内訳書を入札書の投函時に提出すること。
- ア 機器類（設置及び配備に関する作業を除く。）の価額（ハードウェア及びソフトウェア購入費）
- イ 機器類の設置及び配備に関する作業費（LANケーブル敷設等工務関連経費）
- ウ ソフトウェアインストール経費（必要な場合はバージョンアップ経費を含む。）、サーバーとの調整経費その他のシステム構築費用
- エ その他諸経費（契約費用（履行保証保険料（契約保証金を納付する場合は不要。）、印紙税及び郵送料）、完成図書作成費用、事前打合せ費用及び運搬手数料を含む。）
- (3) 上記(2)の経費内訳書については、契約書添付用又は発注者が本件費用を負担する財源となるべき国庫補助金に係る実績報告等に際して、これらの用途に応じた形式で適正に再作成することもあり得ること。

15 入札参加者

別途入札公告又は入札説明書に掲記するものであるが、とりわけ当学院所在の本件機器類の適正稼働に向けて迅速的確な措置を講じ得るよう、兵庫県内に事業所を有する者を入札参加者の要件とする。

16 現場説明の有無

所定期間内は随時応じているので、後述の 20 に掲記するお問い合わせ先に連絡の上、事前の日程調整を経て発注者先の現場にて説明を受けられたいこと。

17 契約の作成

発注者及び受注者において契約書を 2 部作成し、両者がそれぞれ押印の上、各 1 部をそれぞれにて保管するものとする。

18 誓約書の提出

契約金額が 200 万円（消費税及び地方消費税を含む。）を超える場合には、次に掲げる誓約書の提出を求める。

- (1) 暴力団排除条例（平成 22 年兵庫県条例第 35 号）の趣旨を徹底し、暴力団排除を進めるため、「ア 暴力団又は暴力団員に該当しないこと、イ 暴力団及び暴力団員と密接な関係に該当しないこと、ウ ア・イに該当することとなった場合は契約を解除し、違約金の請求等についても異議を述べないこと」を旨とする誓約書。ただし、契約書には、ア及びイの場合の契約解除に関する条項を付加する。
- (2) 最低賃金以上の賃金の支払その他の適正な労働条件の確保に関する誓約書

19 受注代金の支払

発注者が受注者の履行内容に対して検査確認の上、発注者がこの履行内容を合格と認め、この旨を受注者に通知後、受注者が発注者に対して発行する適正な請求書を発注者が受領した日の翌々日以後の木曜日（兵庫県の指定支払日）に、受注者指定の金融機関口座に振り込むことにより、発注者は受注者に対して受注代金を支払うものとする。

20 本仕様書案についてのお問合せ先

〒651-2134 兵庫県神戸市西区曙町 1070 ☎ 078-927-3230 Fax.078-928-5512

(担当者)

「Ⅰ 共通事項」及び「Ⅲ 保証」のそれぞれにおけるシステム稼働関連部分を除く部分
(総務課)

総務専門員 猪股 浩 E-mail : Hiroshi_Inomata01@pref.hyogo.lg.jp

「Ⅱ 細目仕様書」の全部並びに「Ⅰ 共通事項」及び「Ⅲ 保証」のそれぞれにおけるシステム稼働関連部分

(ビジネス事務科)

課長補佐 松原 良信 E-mail : Yoshinobu_Matsubara@pref.hyogo.lg.jp

II 細目仕様書

※ 保証期間及び保証内容については、例示機種メーカー保証水準を下回らないこと。

1 クライアント PC (例示機種 : HP EliteDesk 800 G6 DM/CT)

数量 : 教師用 1 台 + 生徒用 10 台 = 計 11 台

(1) 内容 (例示機種に則したもので、最低限の水準内容)

800 G6 DM ベースユニット

Windows 10 Pro (64bit) (日本語版), リカバリメディアキット (W10Pro 64bit 用) (日本語版)

Microsoft Office なし

インテル(R) Q470 チップセット

Intel(R) Core(TM) i5-10500T(6C/2.3GHz/12M)

8GB (8GB×1) DDR4 SODIMM 2666MT/s, 256GB SSD (M.2 NVMe PCIe TLC)

HDD ドライブブラケットなし

インテル(R) I219LM ギガビット ネットワーク コネクション

Intel WiFi6 AX201 ax 2x2 +BT5 (vPro 対応)

HP 23.8 インチワイド IPS モニター-P24v, モニターマウントキット

DisplayPort × 2, HDMI ポート, HDMI ケーブル

OS 標準 Microsoft セキュリティ対策ソフトウェア, HP Client Security Gen6

USB 320 キーボード (日本語), USB 320 光学マウス、タワースタンド、65W ACアダプター

国際エネルギースター適合, Realtek ALC3205-CG Audio Codec (オンボード)

Elite Premium サポート

5 年間 翌営業日オンサイト (訪問修理) サービス

【モニター C 用】5 年オンサイト 翌日対応

HP Care Pack 登録レター

(2) プロセッサ

上記(1)に掲げる以上の水準であること。

上記(1)以外の機種を提案する場合には、benchmark、passmark 等を明示する等により、例示機種と比較して同水準の以上の機能評価を有することを端的かつ明瞭に示すこと。

(3) 筐体 (例示機種のカatalog記載のいわゆる超小型 PC といわれる筐体サイズ)

モニター背面へのマウントによる一体型設置を可能とすること。

(理由) 障害者の方々が利用される上で、PC 作業空間を確保するため。

(4) その他

前記 I 7(1)ウより、ビジネスモデルであることに加え、国内生産メーカー製品であること。

なお、これが半明し難い場合には、国内生産証明を有すること。

(5) 保証期間

例示機種では、5 年メーカー保証 (5 年間オンサイト翌営業日訪問修理対応)

具体的には、例示機種 (PC 本体及びモニター共) の場合、標準保証が 3 年間翌営業日オンサイト対応 (3 年間パーツ保証共) となっており、これに対して翌日対応 (休日修理なし) によるハードウェアオンサイトとしての 5 年間保証サービス (製品番号 U7899E) を付加することとなる。

同等品提案にあっても、同等のメーカー保証による 5 年間保証を確保すること。

2 外付け DVD ドライブ (例示機種 : Buffalo 製 DVSM-PTS8U3-BKA)

数量 : 2 台

(1) インターフェース等

USB3.1 (Gen1) ポータブル DVD ドライブ再生・書込みソフト添付

(2) 保証

1 年

3 共有ネットワークドライブ (例示機種 : Buffalo 製 WS5220DN04W9)

数量 : 1 台

- (1) 種類
ネットワーク HDD 4T (NAS)
- (2) 機能
Windows Server IoT 2019 for Storage Workgroup Edition 搭載 2ベイ デスクトップ NAS 4TB
- (3) メモリ
8GB 以上 (ECC 付き)
- (4) HDD
4TB 以上
- (3) 保証
3年間 (本体及びハードディスク共)

4 A3 複合機 (例示機種 : brother 製 MFC-J6999CDW)

数量 : 1 台

- (1) プリント速度 (片面、()内は両面)
A4 カラー : 約 20ipm (約 11ipm)、A4 モノクロ : 約 22ipm (約 12ipm)
- (2) 最大印刷サイズ
A3 (最大 297mm×420mm)
- (3) 解像度
最大 1200×4800dpi
- (4) 内蔵メモリ
512MB 以上
- (5) 通常ファーストプリントアウトタイム
カラー : 約 6.0 秒、モノクロ : 約 5.5 秒
- (6) ファーストプリント時間
カラー/モノクロ : 6.3 秒以内 (A4 普通紙 横)
- (7) 自動両面印刷
最大 A3
- (8) インターフェース
10BASE-T/100BASE-TX (有線 LAN)、IEEE802.11a/b/g/n (無線 LAN)、
USB2.0 (High Speed)
- (9) 給紙トレイ (()内計数は最大枚数)
トレイ 1 (250)、トレイ 2 (250)、トレイ 3 (250)、多目的トレイ (100 (A3 まで))
- (10) ランニングコスト (用紙代を除く。インクカートリッジのみの税込みコスト)
A4 カラー : 約 4.1 円、A4 モノクロ : 約 0.8 円
- (11) スキャナー機能
有り
- (12) 基本ネットワーク機能
プリンター共有、スキャナー共有、AOSSTTM/WPS 対応、インターネットファクス、
BRAdmin、ウェブブラウザ設定、いずれも有り
- (13) 保証期間
例示機種では、5年間のメーカー保証 (無償かつ回数制限なしの出張修理有り。)を備える
こと。
同等品提案にあっても、同等のメーカー保証による5年間保証を確保すること。

5 A4 モノクロページプリンター (例示機種 : brother 製 HL-L6400DW)

数量 : 1 台

- (1) プリント速度 (片面、()内は両面)
モノクロ : 約 50 枚/分 (片面換算約 24 ページ/分 (両面換算約 12 枚/分))
- (2) 用紙サイズ
標準トレイ : A4、レター、B5、A5、A5 (横置き)、A6、はがき
多目的トレイ : ユーザー定義サイズ (幅 76.2~215.9mm、長さ 127~355.6mm)
- (3) 用紙の種類
標準トレイ : 普通紙、再生紙、ラベル紙、はがき、封筒
多目的トレイ : 普通紙、再生紙、はがき (30 枚)
- (4) 用紙坪量
標準トレイ : 60~120g/m²
多目的トレイ : 60~200g/m²
- (5) 解像度
1200×1200dpi、2,400×600dpi (HQ1200)
- (6) 内蔵メモリ
512MB (標準)
- (7) ウォームアップタイム
5.7 秒以下 (スリープモードから)、25 秒以下 (電源投入から)
- (8) 1 枚目プリント時間 (レディー時)
7.5 秒以下
- (9) 自動両面印刷
普通紙、再生紙 (A3)
- (10) インターフェース
10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T (有線 LAN)、IEEE802.11b/g/n (無線 LAN)、
High Speed USB2.0 (USB2.0)
- (11) 給紙トレイ (() 内計数は最大枚数)
標準用紙トレイ (520)、多目的トレイ (50)
- (12) ランニングコスト (用紙代を除く。インカートリッジのみ (ドラム除く) の税込みコスト)
約 1.6 円/枚 (分離型トナー庵&ドラムによる)
- (13) 保証期間
例示機種では、5 年間のメーカー保証 (無償かつ回数制限なしの出張修理有り。) を備える
こと。
同等品提案にあっても、同等のメーカー保証による 5 年間保証を確保すること。

6 デュアルモニター (教師用)

(例示機種 : I-O DATA 製 LCD-MQ271XDB-A)

数量 : 1 台

- (1) 種類
広視野角 ADS パネル採用 27 型ワイド液晶ディスプレイ
- (2) 液晶パネル
 - ① パネルタイプ
TFT27 ワイド LED/非光沢パネル/ADS パネル
 - ② 最大表示解像度
2560×1440
 - ③ 画素ピッチ (mm×mm)
0.2331 (H) ×0.2331 (V)
 - ④ 表示面積 (mm×mm)
596.736 (H) ×335.664 (V)

- ⑤ 最大表示色 (10bit 入力時)
10 億 7374 万色
- ⑥ 視野角度
上下 : 178°、左右 : 178°
- ⑦ 最大輝度
250cd/m²
- ⑧ コントラスト
1000:1
- ⑨ 応答速度
14ms [GTG]
※1 オバードライブ 1 設定時 : 約 8ms [GTG]
※2 オバードライブ 2 設定時 : 約 5ms [GTG]
- (3) 映像入力端子
HDMI×3、DisplayPort、USB (メンテナンス用)
- (4) 音声入出力
スピーカー : 2.0W+2.0W (ステレオ)
フォン端子 : ステレオミニジャック φ3.5
- (5) 筐体色
ブラック
- (6) 保証
例示機種では、5年間センドバック保証 (パネル、バックライト共)
※ 要件定義書にも示すように、週 5 日を基本に日中 7 時間/日程度の使用である。このため、当該機器自体の使用可能時間 3 万時間を上回る可能性は全くない。

7 デュアルモニター (生徒用)

(例示機種 : I-O DATA 製 LCD-DF221EDB-A)

数量 : 10 台

- (1) 種類
広視野角 ADS パネル採用 21.5 型ワイド液晶ディスプレイ
- (2) 液晶パネル
 - ① パネルタイプ
TFT21.5 ワイド LED / ADS パネル / 非光沢パネル
 - ② 最大表示解像度
1920×1080
 - ③ 画素ピッチ (mm×mm)
0.24795 (H) × 0.24795 (V)
 - ④ 表示面積 (mm×mm)
476.064 (H) × 267.786 (V)
 - ⑤ 最大表示色 (10bit 入力時)
1678 万色
 - ⑥ 視野角度
上下 : 178°、左右 : 178°
 - ⑦ 最大輝度
250cd/m²
 - ⑧ コントラスト
1000:1
 - ⑨ 応答速度
14ms [GTG]
※2 オバードライブ 2 設定時 : 4ms [GTG]

- (3) 入力端子
アナログ RGB、HDMI、DisplayPort
- (4) 音声入出力
音声入力：ステレオミニジャック φ3.5
スピーカー：1W+1W (ステレオ)
フォン端子：ステレオミニジャック φ3.5
- (5) 筐体色
ブラック
- (6) 保証
例示機種では、センドバック 5年間保証 (パネル、バックライト共)
※ 要件定義書にも示すように、週 5 日を基本に日中 7 時間/日程度の使用である。このため、当該機器自体の使用可能時間 3 万時間を上回る可能性は全くない。

8 プロジェクター (例示機種：EPSON 製 EB-L630U)

数量：1 台

- (1) 方式
3LCD (3原色液晶シャッター式投映方式)
- (2) 明るさ (全白/カラー)
6,200lm 以上
- (3) 解像度 (リアル)
WUXGA
- (4) スクリーン解像度
WUXGA
- (5) コントラスト比
50,000:1
- (6) 液晶パネルサイズ (対角：型)
0.67
- (7) 液晶パネル画素数 (横×縦×枚数)
1920×1200×3
- (8) 色再現性
フルカラー (10 億 7000 万色)。アナログ以外は 1677 万色フルカラー。
- (9) スピーカー
10W
- (10) サイズ (W×D×H)
440×304×122mm
- (11) 質量
8.4kg
- (12) 投写レンズ
 - ① 明るさ：F=1.5～1.7
 - ② 焦点距離：f(mm)=20.0～31.8
 - ③ 倍率=1.6
 - ④ ズーム、フォーカス、レンズシフト共に手動
 - ⑤ レンズシフト方向：上下 50%、左右 20%
- (13) 騒音値 (製品出荷時平均値にて光源モード静音時)
27dB
- (14) インターフェース等
 - ① 映像入力端子
ミニ D-Sub 15pin×2、HDMI×2、HDBaseT×1

- ② 映像出力端子
ミニ D-Sub 15pin×1、HDMI×1
- ③ ネットワーク
RJ45 (100BASE-TX) ×1、USB コネクタ (A タイプ) ×1
- ④ 制御入出力端子
RJ45×1、ミニ D-Sub9pin×1 (RS-232C)、ステレオミニ×3 (音声入出力端子用 :
In=2、Out=1)、HDBaseT×1
- (15) 天吊り対応
 - ① 天吊り金具 (例示機種では、EPSON ELPMB22)
数量 : 1 個
 - ② 施工
後述の設置工事参照。
- (16) その他
プロジェクター光源をレーザーダイオードとすることで、交換ランプを不要とすること。
- (17) 保証期間
例示機種では、代替機お届けサービスが 3 年間付与されたメーカー保証が措置されている。これを 5 年間に亘り確保することとし、同等品にても同様に対応すること。
具体的には、例示機種の場合、定額保証サービス付与商品である購入同時 5 年間保証サービス付与商品として、エプソンサービスパックの製品型番 H30EBL65 (天吊り対応 3.0m 未満) を付加することとなる。

9 スクリーン (例示機種 : 泉株式会社製 IS-S120HDAW)

数量 : 1 台

- (1) 種類
手動式 120 インチワイドスプリングロール式天吊りスクリーン
- (2) 使用生地
スーパーホワイトマット
- (3) アスペクト比
16 : 9
- (4) イメージ寸法 (W×H (mm))
2,755×2,055
- (5) 施工
天吊り対応。後述の設置工事参照。
- (6) 保証
出荷から 1 年間。

10 周辺機器

- (1) Web カメラ
(例示機種 : logicool 製 CC2000ER2SV (カンファレンスカム コネクト シルバー))
数量 : 1 台
 - ① 対角視野
90°
 - ② 最大フル HD ビデオ
1080p/30
 - ③ HD ズーム
4 倍
 - ④ スピーカーフォン
360° ワイドバンドオーディオ、Bluetooth 及び NFC 対応

- ⑤ マイク (TX)
 - 少なくとも直径 3.6m 範囲内の音をピックアップ可能な無指向性マイク×2
 - 周波数応答：100Hz～16KHz
 - 感度：-34dB +/-3dB
- ④ 対応ビデオ会議アプリ
 - 少なくとも Skype for Business、Teams、Zoom、WebEx に対応する外、ほとんど広範に一般利用されているビデオ会議アプリに対応できること。
- ⑤ 保証
 - 例示機種では、2年間無償保証。
- (2) ペンタタブレット (Wacom 製 DTK-1660E/L0 色：ホワイト)
 - 数量：1台
 - ① 種類
 - 15.6型液晶ペンタタブレット
 - ② 液晶画面
 - 15.6型 (344.16×193.59mm)
 - 液晶パネル：IPS
 - アスペクト比=16:9
 - 最大表示解像度：1920×1080ピクセル
 - 最大表示可能色：1677万色
 - 輝度 (明るさ)：210cd/m² (通常時)
 - コントラスト比=1000:1 (通常時)
 - 応答速度：25ms (通常時)
 - ③ タブレット及びペン
 - 読取方式：電磁誘導方式 (EMR)
 - 読取精度：±0.5mm (中央)
 - 読取可能高さ：5mm 以上 (中央)
 - ③ 無償保証期間
 - 3年間
- (3) 無線 LAN アクセスポイント (例示機種：Buffalo 製 WAPM-1266R)
 - 数量：1台
 - ① 種類
 - 法人向け管理者機能搭載無線 LAN アクセスポイント 11ac/n/a&11n/g/b/ 866+400Mbps
 - ② 対応 PoE 給電機器
 - PoE：IEEE 802.3at 準拠製品
 - ③ 無線 LAN インターフェース
 - 周波数範囲 (チャンネル)
 - IEEE802.11a：5.18GHz～5.7GHz
 - (36/40/44/48/52/56/60/64/100/104/108/112/116/120/124/128/132/136/140ch)
 - IEEE802.11g/IEEE802.11b：2.4GHz (1～13ch)
 - 準拠規格：IEEE802.11ac/IEEE802.11n/IEEE802.11a/IEEE802.11g/IEEE802.11b
 - インターフェース：2.4GHz 及び 5GHz 同時通信
 - ④ 有線 LAN インターフェース
 - 端子数：2 (AUTOMDX 対応) (PoE 受電対応は LAN 1 端子)
 - 準拠規格：IEEE802.3ab (100BASE-T)、IEEE802.3u (100BASE-TX)、IEEE802.3 (10BASE-T)、IEEE802.3×Flow Control、IEEE802.1Q VLAN tagging
 - 端子形状：RJ-45 型 8 極コネクター
 - ⑤ USB 端子
 - 1ポート (USB2.0 TypeA) (USB フラッシュ専用)

- ⑥ 給電方法
AC 電源、PoE (IEEE802.3at)
必要な場合、AC アダプタ (例示機種の場合、WLE-OP-AC12C) を備えること。
- ⑦ 保証
5年間無償 (標準保証3年、製品購入後30日以内に Web 上の5年間保証登録を通じて2年延長可)
- ⑧ その他
ア DFS を発生させるレーダー波を検知する専用アンテナを有し、レーダー波検知時に60秒間の無線停止をさせずに瞬時にチャンネル切り替えができること。
イ 各無線周波数帯への端末の接続を分散するよう自動的に振り分け、それぞれの接続台数を最適化することが可能なこと。
ウ ネットワーク管理ソフトウェアを併用することで、アクセスポイント周辺の電波使用状況を確認し、Wi-Fi と非 Wi-Fi を区別しての電波使用率表示や、各チャンネルスコアの表示、最適なチャンネルの提示ができること。

11 ソフトウェア

- (1) Windows 10 (64bit Enterprise 版)
数量：教師用1式+生徒用10式=計11式
型番：KW5-00328
品名：(OP アカデミック) WIN EDU per DVC アップグレード&SA
- (2) MS Office ソフト
数量：教師用1式+生徒用10式=計11式
型番：79P-05720
品名：(OP アカデミック) Office Professional Plus 2019 ライセンス
付属アプリ：Word、Excel、PowerPoint、Access
- (3) 弥生会計
数量：教師用1式+生徒用10式=計11式
型番：SYRAN001-1
品名：弥生会計 スクールパック 基本ライセンス (通常校用)
- (4) 弥生給与
数量：教師用1式+生徒用10式=計11式
型番：SGRAN001-1
品名：弥生給与 スクールパック 基本ライセンス (通常校用)
- (5) 授業支援ソフト (環境復元)
数量：1式
品名：SKYMENUPro
所要要素：SKYMENUProLT 版基本パック 1式
 コンピュータ教室内用クライアントライセンス 10式
 クライアント復元 11式
- (6) イメージ作成・復元ソフト
数量：教師用1式+生徒用10式=計11式
型番：SWPELSJPG91
品名：Acronis Snap Deploy for PC (v5)
保証：初年度保守 GV1-49

12 付帯工事等

前記「I 共通事項」「7 必要事項」「(2) 作業工程の明示その他工程関連事項」に記載する事項と共に次の諸点を特に確保する。

(1) 有線 LAN 配線

- ① 教室（ビジネス事務科実習室。本項「12 付帯工事等」において以下同様。）内有線 LAN 配線を既存の配線を廃して更新すること。
- ② 新たな LAN ケーブルは、カテゴリ 6 A 以上とすること。
- ③ 本件有線 LAN 配線対象は、クライアント PC 間のみならず HUB を介しての NAS、プリンタその他の本件訓練用パーソナルコンピューターシステムの一切の構成要素及びオンライン職業訓練配信用パソコン並びに教材作成用指導員パソコン 2 台とを連絡するものであること。
なお、配線作業は、次掲④のとおり、教室内の LAN ケーブルのみであり、次のとおり既存の HUB 3 台を再利用することとする。
また、プロジェクターは LAN 接続しないものであること。
(再利用 HUB)
 - 1) CentreCom GS916XL : 1000Mbps 16 ポート
 - 2) BUFFALO BS-GU2105 : 1000Mbps 5 ポート
 - 3) CentreCom FS708XL : 100Mbps 8 ポート
- ④ 本件有線 LAN 配線の範囲は、教室外の配線と接続する部分までの教室内配線とする。
- ⑤ 車椅子利用者や歩行に難のある者もあることから、安全性を考慮の上、クライアント PC 間の配線は、床下（情報教室専用として高床式の床面として施工されている。）に配置すること。また、天吊りプロジェクターとクライアント PC との連絡についても、同様にモールによる配線ではなく、天井内にて配線すること。

(2) 無線 LAN 配線

- ① 教室内無線 LAN 環境を構築すること。
- ② オンライン職業訓練の貸出用パソコン（別途要件定義書 6(2) 11 台（ビジネス事務科生徒定員数に教師 1 名を加えた数）。すなわち、ビジネス事務科生徒定員全員がオンライン訓練貸出用パソコンをフルに活用した状態を想定した同貸出用パソコンのビジネス事務科としての最大稼働数。）を無線 LAN で接続し、既存の設備環境の範囲内にてオンライン訓練操作練習等に取り組めるように安定した水準で映像その他の情報の伝送がオンラインにて達成できること。

(3) 電源工事

機器設置箇所である教室にて、当該システムが安定して稼働するよう既設の電源設備を活用すること。

また、電源及び無線 LAN 設置個所については、当学院ビジネス事務科担当者と日程調整の上、現地協議を実施すること。

(4) プロジェクター天吊り工事

天井板は、石膏ボード（9.5mm 厚ジブトーン）であるので、プロジェクター（例示機種では、質量：12.9kg）及び天吊り金具（例示機種では、質量：3.5kg）を考慮すると、建物（RC 造）天井躯体コンクリート部からの天吊り工事とすること。

なお、既存の配線（RGB/RCA ケーブル）で既存のオンライン訓練用 PC、DVD プレーヤー及び VHS プレーヤーとプロジェクターを接続すること。

また、教師用クライアント PC とプロジェクターは HDMI で接続すること。

(5) スクリーン設置工事

既設スクリーンを取り外して新たなスクリーンを設置。

(6) 天井等現況

「ビジネス事務科訓練用パーソナルコンピューターシステム購入要件定義書」中別図 2 「ビジネス事務科実習室断面概要図」及び同別図 3 「ビジネス事務科実習室天井伏図現状図面」を参照のこと。

13 その他配慮事項

(1) クライアント PC 配備機能

① セキュリティソフト等の機能

I 7(6)の既存フィルタリングソフト及びウイルスワクチンソフトが稼働すること。また、更新されたウイルス定義ファイルが復元がかかっても残ること。

② ブラウザ

Google Chrome の稼働

③ テキストエディタ

TeraPad の稼働

④ 圧縮・解凍ソフト

Lhaplus の稼働

⑤ PDF 関連

Adobe Acrobat Reader の稼働

⑥ FTP ソフト

FFFTP の稼働

⑦ 画像編集ソフト

GIMP、Paint.net の稼働

⑧ 動画編集ソフト

PowerDirector (無料範囲) のインストール

⑨ オンライン訓練ソフト

Cisco Webex Meetings の稼働

⑩ その他検定ソフト

商工会議所ネット試験システム.exe (日本商工会議所提供無料ソフト) の稼働

(2) その他

① ゲームソフトはアンインストールすること。

② ファイル拡張子は表示する設定とすること。

③ クライアント PC 内のストレージ領域については、C ドライブと D ドライブを区分して構成すること。

④ 各クライアント PC 毎に一括でリカバリーが簡単にできること。

⑤ 授業支援ソフト (環境復元) で復元しても、復元の都度、各クライアント PC のソフトウェアのアップデート及び更新ファイルが残るようにすること。

⑥ 機器、周辺機器等の取付け位置、デスクトップアイコン、PC ストレージ領域その他のハードウェア及びソフトウェアの設定に関することは、ビジネス事務科担当者と日程調整の上、現地協議を実施すること。

Ⅲ 保証

1 保証の定義

保証対象機器関連の該当製品（ハードウェア）に対するメーカー保証による。

このメーカー保証に要する費用を要する場合、この費用はメーカー提示による共通の一定価格にて算定されるものであり、機器の標準保証内容に対して必要に応じてそのままこの一律の費用額を上乗せすることで最終的な機器価格（入札に際して同時に提示される機器内訳書に記載される機器価格）が算定されるものである。

なお、機器運用面については、別途保守契約を締結する場合は格別、障害対応の第一次として連絡を受けた上で発注者に最低限の指示をすることを除き、この保証の対象とはならないものとする。

2 契約不適合責任との協調

保証については、「Ⅰ 共通事項」の「10 契約不適合責任」の定めと相まって機器類の適正稼働を担保するものであること。

すなわち、受注者は、何らかの機器運用上の不備について通告を受けた場合には、契約不適合責任への対応期間（以下「契約不適合責任期間」という。）内にあっては、このメーカー保証をも活用しながら、メーカーへの所要の連絡対応を図ること。

なお、契約不適合責任期間経過後は、発注者側からの主体的な連絡により保証期間内は次掲「3 保証期間」に示す保証を可能とすること。また、契約不適合責任期間経過後であっても、発注者側から相談があれば、無償にて真摯に機器の適正稼働について所要の助言を与えること。この場合、所要の補修点検を有償にて実施することを妨げるものではないこと。

3 保証期間

(1) 全般

前記「Ⅱ 細目仕様書」の各機器の種別毎に記載する各保証水準以上の保証期間を確保すること。

(2) クライアントPC

① 障害が発生した日の翌営業日における発注者対応時間（8:45～17:30）におけるオンサイト保証を5年間（システムの更新サイクル年限）にわたり保証すること。

② 上記(1)の保証を行う期間（以下「保証期間」という。）は、機器類（上記Ⅰ3(注)参照）を調達する本件契約の履行として当該機器類を受注者が納入し、発注者がこれを検査の上、その検査結果が合格である旨の発注者の意思表示を受注者が受領した日の翌日から起算して5年を経過する日までとする。

(3) 上記(2)以外の機器

① 上記(1)に示す水準の保証を各機器について実現すること。

② 上記①の保証期間は、各機器について上記(2)②に準じること。

4 保証形態

(1) メンテナンス品（メーカーが指定している消耗部品）がメーカー規定の交換寿命を迎えた場合に、上記3の保証期間にわたりその交換部品が提供され得る機器類を提案すること。

その交換部品は、可能な限り無償で提供され得ること。

(2) 上記1の交換部品が有償とならざるを得ない場合であって、受注者においてこれを経済的かつ迅速に調達することとし、その代金を諸経費と共に発注者に請求すること。

5 障害対応

- (1) システムの障害発生時は、障害対応に要する費用が有償又は無償にかかわらず電話、ファクシミリ又は電子メール(以下「電話等」という。)にて対応できるサポート窓口を用意すること。
この障害対応期間は、契約不適合責任期間経過後は保証期間とし、その対応時間は、平日の8時45分から17時30分を基本としつつ受注者の通常の営業時間内とする。
- (2) 電話等のみでの問題解決が難しい場合には、発注者から依頼を受けて翌平日の8時45分から17時30分の間において発注者が指定する時刻に発注者を一次訪問して出張修理その他の支援に当たること。ただし、この障害対応時刻について、発注者と協議して発注者の了承を得た場合はこの限りでない。
- (3) ハードウェアの障害はオンサイト対応を基本とするが、その対応が困難な場合はやむを得ず SENDバック対応とするなど発注者と協議すること。
なお、SENDバック対応の場合において発生する往復の運搬料及び梱包料等の付随費用についてもこの協議の対象とすること。
- (4) 発注者機関所属職員の通常使用における操作誤り（故意又は重大な過失によるものを除く。）による障害依頼についても上記のとおり対応すること。
- (5) 上記2の契約不適合責任期間内における契約不適合責任に伴う障害対応経費（部品代、修理代、代替機使用料、出張料、梱包料又は往復運搬料。以下同様。）は受注者が負担する。ただし、上記3に示す保証期間を超えて対応する場合の障害対応経費は発注者が負担する。
- (6) 障害対応として受注者が出張したものの、その出張を通じて問題が解決されなかった場合でも、契約不適合責任期間内における上記(5)の出張料は受注者負担とする。

6 運用支援

受注者は、発注者が障害者職業訓練を実施する上でのシステム運用に係る問い合わせ又は相談に対して適切な助言又は提案を行うこと。

この場合の問い合わせ又は相談は、予め定めた発注者所属職員とする。当該職員が人事異動等で交代する場合には、発注者は後任者を受注者に通知するものとする。

7 その他

- (1) 契約の履行に際して発生した事故については、契約の履行に支障が生じないよう、受注者側で加入する損害保険契約において、特段の免責規定で除外されない限り、機器類の移動又は運搬中の損害も含めて「全ての偶然なる事故により保険の目的について生じた損害」として保証されること。
- (2) システムの復元及びリカバリーが容易に行えるようにすること。
- (3) システムにバグ等の問題点が発見された場合には、受注者において速やかに対応すること。
- (4) 導入機器の OS の修正プログラム及びアプリケーションソフトウェアの修正プログラム、さらにはこれらのプログラムのバージョンアップ等については、パソコンへの影響を調査し、影響のない範囲で実施すること。
- (5) 情報セキュリティ対策のために、「兵庫県情報セキュリティ対策指針」を遵守すること。
- (6) 連絡又は協議に際しては、発注者及び受注者相互間で意思疎通に誤りのないようにするため、特段緊急を要する場合を除き、書面によること（使用言語は、日本語に限る。）。
なお、本書に記載する、この「書面」とは任意又は一定書式の文書形式によるものとし、紙出力形態のみならず、電子メール形態又はこれに添付されるワード形式若しくはエクセル形式又は PDF 形式によるものを含む（「I 共通事項」9参照）。